

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月25日

計画の名称	大分市における災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	令和06年度～令和07年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	大分市												
計画の目標	大分市は、南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域等に指定されており、大規模な地震や津波が発生した際に甚大な被害が想定されることから、災害による被害の低減を図るために市民等の防災意識の醸成や、被災後の迅速な復旧・復興を進めるための事前準備が必要である。 平成18年度より防災士の要請を進めるとともに自主防災組織の結成促進を行うことで、地域住民による防災活動の活性化や意識啓発など共助についての取組を行っていることから、本計画で行政と地域住民が一体となって地域防災力の向上と人的被害の軽減を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	55	A	50	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	9.09	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R6末	R7末
1	津波災害警戒区域の周知を行うことで防災意識の醸成を図るため、ハザードマップを作成し配布率100%を目指す。 津波防災地域づくりに関する法律に基づくハザードマップの配布率について100%を目指す。 （ハザードマップ配布率）＝（配布完了世帯数）／（災害警戒区域内の世帯数）（％）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	大分市	直接	大分市	-	-	住民等まちづくり活動支援	住民検討会、ハザードマップ作成	大分市						50	-		
												小計						50		
											合計						50			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	都市防災	一般	大分市	直接	大分市	-	-	避難ビル看板設置業務委託	避難ビル看板設置	大分市						5	-	
		ハザードマップと併せて現地の施設表示を明確にすることで、適切な避難計画の作成と迅速な避難行動が期待できる。																	
											小計						5		
											合計						5		